

8/4（土）

13:30-16:00
「よりぬきワンピース
映画のつくりかた。」

矢口監督短編映画集
「ウォーターボーイズ」「スウィングガールズ」の矢口史靖監督が、制作している短編映画「ワンピース」を持って山形を訪れます。1本5分程度の短編を矢口監督ならではの切り口で制作しました。この映画を見ながら映画の作り方を簡単にわかりやすくお話しします。

「ワンピース」とは…
矢口史靖と鈴木卓爾が編み出した超低予算・超小規模映画制作術、それが「ワンピース」。劇場映画にしろ自主映画にしろ、映画を作るのって大変が一杯。シナリオ作りからスタッフ集め、役者さん選り、ロケ地交渉、カット割りとか編集とか音楽とか…膨大なお金と時間とエネルギーが必要です。それが映画の醍醐味でもあるんですが、「今作りたい、すぐ作りたい」がなかなかできません。画家が日常的に素描を描くように、映画も思い付いた時にササッと作れないかしら？そこからこの手法が生まれました。カメラワーク、編集、アフレコなどの処理は一切無し。固定カメラが捉えた一辺（ワンピース）の四角い世界を1シーン、1カット、1話完結のドラマとして描くのがルール。思い立ったらその日のうちにその辺で、められる知り合いに出演してもらって撮影終了と同時に完成です。いかにラクして楽しく作るかが大命題。そんなお手軽な雰囲気があるわかつた作品の味になってるのかと思います。【矢口史靖監督：談】

矢口監督最新映像初公開

18:30-22:30
マーティン・スコセッシ監督作品
ボブ・ディラン
「ノー・ディレクション・ホーム」



◎監督：マーティン・スコセッシ/2005年/アメリカ
カラー/デジタル・ハイビジョン/210分
ボブ・ディラン。初めて公開される数々の未発表映画この作品のために特別におこなわれたインタビュー。コンサートでの貴重な演奏シーンなどを収録したこのドキュメントは、世界中のファンが何十年もの間待ち望んでいたボブ・ディランの真の姿を見事に描き出した決定版です。生きるアメリカの伝説的人、ディランのいままで語られてこなかった物語です。



スペシャルトーク
矢口史靖
映画監督
1967年神奈川県生まれ。
第7回PFF(びあフィルムフェスティバル)
スカラシップ作品「裸足のピクニック」
で劇場デビュー。

- 映画（監督・脚本）
- 【裸足のピクニック】 (1993年)
- 【ひみつの花園】 (1996年)
- 【アドレナンドライブ】 (1999年)
- 【バルコフィクション】 (2002年)
- 【ウォーターボーイズ】 (2001年)
- 【スウィングガールズ】 (2004年)
- 【歌謡曲だよ、人生は】 (2007年)

スペシャルトーク
関口大輔
映画プロデューサー
1968年生埼玉県出身。フジテレビ映画事業局映画制作部所属。
「パラサイト・イヴ」「東京日和」でアシスタントプロデューサー。プロデューサーとして、矢口史靖監督の「ウォーターボーイズ」「スウィングガールズ」を企画・製作。2006年アニメ「レイプストーリー」2007年周防監督の新作「それでもボクはやってない」をプロデュース。

スペシャルミニライブ あかなぎ
開演……1983年生誕祝賀公演。99年、サンミュージック新人タレントオーディション優勝中入賞をきっかけに芸能界入り。【コスメの魔皇妃】、【マスターナツ】、【091】など多数。
あべなぎ……1983年生北海道出身。【スウィングガールズ】(2004)でドラッグの下田吟子役を好演。06年2月にグループユニット「あかなぎ」を結成。

県内初上映

スペシャルトーク
小室等
ミュージシャン
「しらかの音楽映画塾」塾長、アジア音楽祭スーパースターイザンとして白鷹町を訪れたのが縁で当町との強いつながりができる。03年の国民文化祭地芝居で小形雄二氏と初めて共演した。その出会いがきっかけで、音楽と映画がコラボレートするこの事業がスタートした。

スペシャルトーク
榎井省志
映画制作プロデューサー
アルタミラビクチャーズ代表。大映を経て1993年、アルタミラビクチャーズを設立。「ウォーターボーイズ」「スウィングガールズ」「それでもボクはやってない」などの話題作を発表。また、「タカダワタルの」など音楽映画も多数製作する。今年はおムニバス映画「歌謡曲だよ、人生は」を公開中。

8/5（日）

10:00-12:30
「卓球温泉」



監督・脚本：山川元
プロデューサー：榎井省志 有重陽一
公開年月日：1998.05.16
形式時間：カラー 110分 ビスタサイズ
製作会社：大映 日本テレビ放送網 博報堂 日本出版販売
制作協力：アルタミラビクチャーズ
配給会社：角川映画

家出した専業主婦が、卓球を通して、寂れた温泉地を復興させるまでを描いた人情コメディ。監督・脚本は山川元。出演は、松坂慶子、牧野聖徳、窪塚洋介、他。

お二人でどうぞ♡

スペシャルトーク
山川元
映画監督
1957年 山形県上市市出身。26歳で映画界へ入った後、助監督として「カボネ大いに泣く」「別れぬ理由」「花のあすか組」「ジュリエットゲーム」「ミンボーの女」「Shall we ダンス?」などの作品に携わる。個性豊かな監督たちの助手を経て、1994年36歳で監督デビュー。監督作品4本にして幅広いジャンルの作品をこなす。中でも2作目にして全国メジャー公開となった「卓球温泉」では、自身のオリジナル企画・脚本を3年がかりで実現させた強い意志の持ち主である。その巧みな演出手腕のみならず、全作品において脚本も手掛ける多才な面も高く評価されている監督である。

スペシャルトーク
小形雄二
映画プロデューサー
しらかの音楽映画塾塾長。
(株)ファザーズ・コーポレーション代表取締役。
(株)アルタミラビクチャーズ専務取締役。
白鷹町ふるさと交流大使。
東京都在住、白鷹町出身。「Shall Weダンス?」「タカダワタルの」などプロデュースを手がけるほか、俳優としても活躍。「スウィングガールズ」では車掌役で出演。他、制作、出演作品多数。

13:30-15:40
「11びきのねこ」<長編アニメーション>
親子でどうぞ。

はらべこの11びきが、夢と希望を求めて冒険の旅に出た…。



原作の絵本「11びきのねこ」は、漫画家の馬場のぼるが、こくま社より出版した、日本の絵本の名作です。第15回サンケイ児童出版文化賞を受賞し、毎年ベストセラーに選ばれている絵本です。原作が、あまりにも素晴らしいので、絵本の世界だけにとどまらず、舞台では井上ひさしの脚色で全国公演が行われました。音楽は小室等が担当。

- 企画制作 …… 田代敦己 吉川博三
- プロデューサー …… 宇田川英樹
- 演出 …… 藤本四郎
- アニメーション監督 …… 前田庸生
- 脚本 …… 鈴木良武
- 原作 …… 馬場のぼる
- 撮影 …… 青山
- 音楽 …… 小室等
- 美術 …… 青木裕
- 音響 …… 田代敦己
- 声の出演 …… 櫻ひろみ 納谷悟朗 桃柳二二 見忠男 阪脩
- 製作グループ・タック
- 配給 = (株)シネマ・ワーク 1980
- 83分 カラー ビスタサイズ

トーク&ライブ 小室等

映画&トーク、ライブ 1作品 前売券 1500円
当日券 2000円

※小・中学生・幼児は当日、受付にて500円のキャッシュバックをいたします

しらかの的昨夜祭スペシャルライブ
WELCOME PARTY & LIVE
近藤房之助
房之助の話は速い。単刀直入に核心に切り込んでくる。92年のアジア音楽祭以来の白鷹通い。その理由は説明不要の「白鷹が好きだから」なのだ。今年もブルースを歌い、自転車走らせる。かなり本気で走るが相当疲れる。そこで、今年は昨夜祭で歌うことになった！これぞしらかの的。是非、ご参加下さい。
8月3日(金) 18:30~
パレス松風
会費 4000円【飲食代】
ゲストも参加。

小室塾
上杉鷹山に学ぶ
「小室 鷹山講」
小室 等
白鷹町の歴史探訪シリーズ4回目。
白鷹山からその名を称した、名君上杉鷹山。鷹山が残した軌跡を、塾長・小室 等と共にたどる学びの「講」です。
8月4日(土) 9:30~12:30
白鷹町内 ~バス移動~
集合：パワーセンター
要予約 2500円【先着順・定員30名】

矢口塾
「味噌造りと映画づくり」
矢口史靖×関口大輔
実は矢口監督は白鷹町浅立の鈴木味噌店の味噌が大好き。関口さんが作る手前味噌に触発され、ついに自分の味噌を仕込みにやってくる。味噌を仕込んだら、間もなくクランクインする最新映画の話が聞けたりするかも…。
関口Pと一緒に10倍楽しい。
8月5日(日) 9:30~12:30
白鷹町内 ~バス移動~
集合：パワーセンター
要予約 3000円【先着順・定員30名】
<味噌代込>

近藤塾
「自転車塾」 自転車はブルースだ。
近藤房之助
「自転車はブルースだ。」
白鷹町は自転車乗りにとって最高のステージ。今年もきついな坂道なんのその。みんな楽しもうぞ。
8月4日(土) 9:00~16:00
5日(日) 9:00~12:00
白鷹町及び近郊
要予約 2500円【先着順・定員30名】
1日でも、2日でも、